

News Release

平成23年12月1日

## 豊田PCB廃棄物処理施設 攪拌洗浄エリアにおける洗浄排液の漏洩について

平成23年12月1日午前6時20分頃、当社豊田PCB廃棄物処理施設の4階に有ります攪拌洗浄エリアにおいて、素子洗浄後の排液が遮蔽フード内に約30リットル漏洩しているのを発見しました。(PCB濃度 2.1mg/kg)

漏洩した排液は直ちに回収しており、これによるPCBの施設外への漏洩や作業員への影響は有りません。

### 1. 発生状況

豊田事業所は、11月に全設備を停止し定期点検を実施し、30日より処理を開始しております。

平成23年12月1日午前6時20分頃、清掃のため攪拌洗浄エリア内に入った作業者が液だまりを発見しました。

洗浄工程の排液が終了していたことから、液は素子洗浄液が排液弁より漏れたものと考えられます。排液の漏洩量は約30リットル PCB濃度は2.1mg/kgでした。

排気の常時監視設備での異常は認められず、外部への漏洩もなく周辺環境への影響は無かったことを確認しております。

### 2. 発生原因

現在調査中です。

### 3. 応急対応

攪拌洗浄工程を停止しました。

### 4. 今後の対応

早急に発生原因を調査のうえ対策を講じることとします。

### <連絡先>

日本環境安全事業株式会社豊田事業所

所長 庄賀 文彦 (TEL 0565-25-3110)